

命の大切さ 日常生活のありがたみ 人々の絆を学ぶ

山河在り

東陽中学校だより
平成二十八年度第一号

平成28年6月8日
文責 米村

東陽中は健在です！

最大震度「7」を二度も記録した熊本地震から二か月が経過しようとしています。東陽町での最大震度は「4」であったことや校舎の耐震工事が三月に完了していたこともあり、本校の被害は、家庭科室の食器が数枚割れる等のわずかなものでした。

しかし、余震が収まる気配はありません。臨時休校後の授業再開にあたり、地震を想定した避難訓練も実施しています。その際、生徒向けに次のような内容の話をしました。

熊本市の自宅で経験した本震の強烈な揺れには、頭で理解していたことが何もできずに、家具等が倒れる中、奇跡的に怪我もなく命の大切さを痛感したこと。また、電気・水道・ガスのライフラインが絶たれ、不慣れた暮らしを経験する中で、これまで当たり前前に生活できていた日常がいかにありがたいか。被災地の避難所となっている学校の対応や様々な情報から、家族は勿論、地域住民や日本・世界各地から熊本を支援する動きがつながり、人々を支える絆が息づいていることなどを多くを学びました。



死者・行方不明者五十名と大きな犠牲、住むところを失った人、八代市役所をはじめ、公共の建物や大型商業が休館状態に陥り、熊本城をはじめとする貴重な文化財が破壊され精神的にもダメージを受けました。枚挙に限らない犠牲が発生しましたが、復興へ前を向き一歩一歩進まねばなりません。東陽中学校での生活にも様々な影響が出ていますが、生徒のやる気で、集団宿泊や修学旅行など無事に終えることができました。地震による臨時休校で不足する授業時数は、夏休みの期間を変更することで解消します。今年度の夏休みは、七月二十二日から八月二十四日までとなります。また、家庭訪問は八月上旬に予定しています。詳細な日程は、学級より後日連絡します。

一日も早い熊本地震からの復興を目標に、子どもたちが再び活躍する環境づくりを継続して行きますので、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。



天井落下物防止工事が完了した武道場。天井は低くなりましたが照明がLEDになりました。明るさが増したようです。

東陽中学校ホームページも「ご覧ください」

昨年度より、すでに「ご利用いただいている方もいらつしやるかとは思いますが、東陽中学校のホームページの閲覧をお願いします。下記のアドレスを直接入力されるのが面倒な方は、

「八代市立東陽中学校 熊本県教育情報システム」で検索をかけるとホームページにたどり着きます。情報の速さや画像等に関してはこの「学校だより」がかなわない点です。学校行事が終了したら写真を中心に内容を紹介している記事が、当日もしくは翌日まではアップされています。ホームページ上に掲載する写真や情報については、個人情報保護の観点から、ある程度の制限を設けて取り扱うようにしています。使用している写真を転載することのないようご協力もお願いします。毎日の給食献立も写真入りで紹介されています。まだ一度も東陽中学校のホームページをご覧いただいている方は、閲覧と今後のご活用をお願いいたします。

地震の際に臨時休校となりましたが、再開時の日程等を即時にお知らせできたのもホームページの利点です。また、メディアの利用という点では、子どもたちの生活に悪影響が出ないよう、生徒会が作成した使用時の「3カ条」が存在します。（下記を参照）

人がメディアを使うもの。くれぐれもメディアに使われ大切な時間を失わないようにしましょう。SNSの活用と弊害は今回の熊本地震でも様々な課題を提起しました。

みんなで守ろう！メディア使用時の3カ条～

- 第一条 **メディアの使用は夜10時までにして！**
（健康のためにも3時間以内にして！）
- 第二条 思いやりの心をもって使用し、相手の時間も考えよう！
- 第三条 困ったり、迷ったりしたときは自分一人で判断せずに大人に相談しよう！



八代市立東陽中学校 生徒会



<http://jh.higo.ed.jp/toyojhs/>

裏面もご覧ください

東陽中学校と東陽小学校では「小中一貫・連携教育を東陽小学校開校時より推進してきました。その結果、校舎が隣接していない学校の連携度は八代市の中でもトップクラスとなり、その成果は随所に現れています。

具体的な取組を少し紹介しますが、年度当初に小中合同の職員会議を開催し、新たな職員も交え本年度の計画を練り上げます。合同の運動会は今年で3回目を迎えます。文化の祭典で地域の方々に披露する「石匠太鼓」「雨乞い太鼓」「棒踊り」は総合的な学習の時間に小学生と中学生と一緒に練習し、技術を高めています。互いの卒業式に参加することで中学生となる不安を解消できたり、生徒会役員の自覚を高めることができるなど、子どもたちにも好評のようです。先生たちも互いの授業を公開し、研究会を開催することで

授業の技術を高めています。

中学校入学直後に実施している学力検査の結果が年度を増すごとに上昇していることが、小中一貫・連携教育の大きな成果であると感じています。今年度の小中合同研究テーマが次のように決定しました。このテーマに沿った合同の研修会や、各学校での研修が進むことで、新たな学校力の向上を目指すものです。保護者や地域の方にご覧いただく授業参観時には、次のテーマも意識したうえでご覧いただければと思います。

平成28年度共通テーマ

：「自他の学びのために主体的に活動する子どもの育成」

中学校サブテーマ

：～学びを深める伝え合いをめざして～



豊かな自然環境に季節を感じて

梅雨入りしました。校舎北側に色とりどりのアジサイが大輪の花を咲かせています。紫、青、赤、ピンク、白など今の主役にふさわしい多彩な花は土壌の酸性度によって色を変えていると聞いたことがあります。

例年なら正門付近にもアジサイが咲き誇るのですが、鹿の被害が影響してか今年には花が少ないようです。短い期間でしたが、菖蒲、芍薬、桜、椿と四季を感じさせる花々が東陽中学校には育ちます。

朝からうぐいすが春先と違って流暢に鳴き声を響かせ、河俣川のせせらぎには若鮎が群れているようです。雨が

降るとカジカの鳴き声が一段と聞こえます。

夜になると鹿の親子が運動場に現れるようで、毎朝地面に足跡を残しています。東陽支所の職員の方から、プール南側にある山が開墾されず鹿や猪、猿などの野生動物にとつて恵まれた環境であると聞きました。

学校の教育環境整備は耐震化工事の終了で次のステップへ進みます。自然との共存をはかりつつ、防災を視野に入れた取組が必要であると考えます。



平成28年度八代中体連総体の日程が決定!!

本年度の八代中体連総体各種目会場・日程等が下記の通り決定しました。試合開始時刻などは、各部から配布されるプリントを参考にしてください。やはり熊本地震の影響で予定されていた会場が変更になる等、臨機応変な対応が求められます。

東陽中学校の各部ともに中体連前の大会や練習試合等で、成果と課題をしっかりと見つけたことでしよう。これまで積み重ねた努力が自信となって最高の結果となるよう、仲間を信じて最後まで悔いの残らないプレーを期待しています。特に3年生のみなさんは思い切った試合に臨んでください。集大成となるハレの舞台です。

- ハンドボール…氷川中学校会場 6月25日
- バレーボール…第五中学校会場 6月25・26日
- バドミントン…八代白百合学園会場 6月25日・26日

「むたゆうじさん さわやかコンサート IN 東陽中」準備が進んでいます

以前、プリントにてご案内した「さわやかコンサート」の事前打ち合わせ会を6月6日に、むたゆうじさん同席のもと実施しました。東陽中学校生徒会と「第66回社会を明るくする会」八代市推進委員会とのコラボレーションにより企画・運営されるものです。

どのようなコンサートにしたいか、むたさんから生徒会役員の一人一人に尋ねられました。生徒会のスローガンでもある「ステージ」をコンサートのある「ステージ」をコンサートテーマとすることが決まり、むたさんもはりきっておられました。4月に発売された新しいCDをプレゼントして頂きました。給食時間の放送で曲を流しますので、本番の6月17日までにはしっかりと覚えておきましょう。

コンサートテーマ

- S…一人一人が輝く
- T…考えて思い描く
- A…自ら行動する
- G…仲の良い学校をつくる
- E…中学校生活を楽しむ